

学校名 川口市立^{しわすだ}十二月田中学校
所在地 川口市朝日1-11-3
電話 048-222-5444

1 本校の概要

本校は今年度開校 68 年目を迎える伝統校であり 18 クラス 681 名の生徒が在籍している。「自主・勤勉・責任」の校訓のもと、「心豊かにたくましく生きる生徒〜かがやく笑顔 光る汗〜」を教育目標に生徒と教師がともに学んでいる。

学校図書館は新校舎の最上階ながら、全員が使用する中央階段のすぐ正面に位置し、学校図書館司書が週 2 日勤務し、図書委員が毎日昼休みに貸出しを行っている。

朝読書も毎朝全校体制で行っており図書の寄贈も多い。

入口壁面の掲示



2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・学校図書館等の環境整備
- ・図書委員会活動の工夫

(2) 実践の概要

ア 学校図書館司書による環境整備

- ① 学校図書館の新規利用を促すため、開室時間、利用方法、新着図書等の情報を全校配布の「図書だより」に掲載し、学校図書館教育ニュース、十中図書館イベント情報と共に学校図書館入口外に掲示した。

- ② 学校図書館に「高校案内(パンフレット)」を置き、全校生徒がいつでも閲覧できるようにした。



イ 図書ボランティア(学校応援団)による環境整備

図書ボランティアが季節の飾り付け、新着図書、寄贈図書のブッカーかけ等の環境整備を積極的に行い、生徒が楽しく利用できるようご協力下さっている。コロナ禍においては、集合して作業はできず、本とブッカーフィルムを持ち帰っての作業後、職員玄関設置の箱に届けてくださった。



ウ 図書委員会生徒の活躍

- ① ポイントカードの導入

たくさんの生徒が本を借りるよう、本を借りるとポ

イントが増える仕組みを図書委員会で発案。景品の紙製ブックカバーも、カラー上質紙とマスキングテープを使い図書委員が作成した。



- ② 図書クイズ

図書委員で考えたクイズに挑戦してもらい、正解するとポイントカードにポイントが付く。生徒の目に留まるように手洗い場に掲示した。

- ③ BOOK 袋・POP コンテスト・卒業生への名言しおり・図書ボックスの学級設置(今年度も継続中)



エ 教職員のおすすめの本紹介

BOOK 袋

夏休みに「マイベスト BOOK と十中生へのおすすめの本」をカウンター前に置き、解説入りで書いてもらった紹介文を、掲示と全校に配布し紹介した。

本



配布プリント

掲示



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・貸出冊数、来館者数が回復しつつある。
- ・内容を通した本の紹介ができるようになった。

貸出期間	冊数	来館者数
H28 年度 4月～2月	926 冊	1,545 名
H29 年度 4月～2月	1,577 冊	3,161 名
H30 年度 4月～2月	1,719 冊	2,755 名
R 元年度 4月～2月	1,075 冊	2,586 名
R 2 年度 4月～2月	812 冊	2,558 名
R 3 年度 4月～12月	910 冊	2,422 名

昼休み貸出冊数・来館者数(累計)

(2) 課題

2 学期初め、分散登校や行事で昼休みの貸出が不可となり、学校で新しい本に触れることが厳しい現状である。しかし、生徒の希望を入れた新着図書や寄贈本にも恵まれ、貸出冊数・来館者数は回復傾向にある。さらに、生きる力を育むためにも、授業等を通して多くの生徒の読書意欲をどう高め、どう読書の習慣化を図っていくかが課題である。